

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	08 01 02	中期総合計画主要施策番号	2-03	担当課	部・課	農政部 農業政策課
事業名	子ども農業体験活動支援事業			内線	3017	
				E-mail	nosei@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H23 ~ H25	根拠法令等	子ども農業体験活動支援事業交付金実施要領			
実施方法	交流会等：県直接実施 実施団体支援：補助金を交付し実施					国庫・県単 国庫補助事業・県単独事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	子どもが身近な地域で「食の大切さ」や「農作業の楽しさ」などを学ぶため、農業体験活動実施団体のネットワーク化や実施団体への活動支援を行い、「体験的食育」の推進を図る。				
	対象	NPO法人、農業者団体、地区育成会等の団体及び市町村				
	目指すべき姿	子どもを中心として、農産物の生産における様々な体験の機会を拡大し、食に対する関心と理解が深まる				
	事業内容	<p>ア 子ども農業体験活動実施団体のネットワーク化及び交流会の開催(県単独)</p> <p>イ 実施団体への活動支援(補助率:【国】1/2以内)</p> <p>・助成団体:地域の小学生等を対象にして年間を通した農業体験活動に取り組む団体</p> <p>・助成対象:農機具リース代、農業資材費(農薬、肥料、マルチ等)、資料印刷費など活動に必要な経費、傷害保険料等</p>				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳  子ども農業体験活動支援事業(交付金) 10団体(NPO,JA,地域活動団体等)867千円 内訳:需用費(種苗代、農業用資材、調理・加工材料費、印刷製本費、消耗品費等)、報償費、使用料及び賃借料等
	最終予算額 (A)		千円	-	1,399	3,121	
	決 算 額 (B)		千円	-	867		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	-	99	200	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	-	0.40	0.40	
	概算人件費 (C)		千円	-	3,303	3,303	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	-	4,170	6,424		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標 算出式) 概算事業費 / 活動支援団体数
	子ども農業体験活動支援団体数(活)	団体	-	11	6	
	地域活動支援団体数(活)	団体	-	-	3	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 活動支援団体数	千円/団体	-	379	714	

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分
	活動支援団体数:10団体/年(H23~H25:30団体)		・11団体への活動支援を通じて、食育に対する機運の醸成が図られた。 ・子どもたちが地域(地元)を知り、地域との繋がりを肌で感じることで、食に関する関心と理解が深まった。 ・食育推進リーダーや食育ボランティアの育成が図られた。		<b>b</b> 期待どおり

  

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 農産物の生産における様々な機会を拡大し、食に関する関心と理解を深める必要があることから、引き続き県における機会拡大に向けた支援を行う必要がある。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	自然の恩恵や食に関わる人々の様々な活動への理解を深めること等を目的として、子どもたちに対し、年間を通じた一連の農業体験の機会を提供する取組は、地産地消の推進のみならず、食育の推進においても寄与するところが大きいことから、引き続き活動団体への支援を通じて機会の拡大を目指す。				
	特記事項					